

長野市中心市街地活性化基本計画の変更について

1 基本計画変更の内容

(1) 国の支援策活用による位置づけの変更

当初から基本計画に位置づけがある次の2事業について、国の支援策である「社会資本整備総合交付金」を活用するため「(4) 国の支援策がない事業」から「(2) 認定と連携した特例措置に関する事業」に位置づけを変更するもの

<現状>

(4) 国の支援がないその他事業	
16.千才町通りふれあいの道整備事業	
実施時期	平成 19 年度～23 年度
支援時期	なし
28.まちなか居住支援事業	
支援時期	なし

<変更後>

(2) 認定と連携した特例措置に関連する事業へ	
16.千才町通りふれあいの道整備事業	
実施時期	平成 19 年度～25 年度
支援時期	平成 24 年度～25 年度
28.まちなか居住支援事業	
支援時期	平成 23 年度～26 年度

主な理由

「16.千才町通りふれあいの道整備事業」については、長野駅前広場の整備や隣接する地区のまちづくり構想案の策定などの動向を見極めながら方向性を検討してきたが、今後、地元まちづくり協議会で策定した案を基に、周辺地区の整備状況等含め地元と協議しながら整備方針を決定し、国の支援策を活用し事業を推進するもの。

また、「28.まちなか居住支援事業」については、ハード事業を主に行ってきたが、今後はソフト事業を中心に、まちなかでの居住の利点をPRしていくことを重点的に実施する。国の支援策を活用し、「まちなか居住体験事業」を実施し、まちなかの暮らしに向けての不安解消と魅力を知ってもらい、まちなか居住の推進につなげるもの。

(2) 国の支援策活用及び支援期間等の変更

当初から基本計画に位置づけがある次の3事業について、新たに国の支援策の活用、支援期間等を延長するため変更するもの

<現状>

11.善光寺周辺街なみ環境整備事業	
支援措置名	街なみ環境整備事業
実施時期	平成 13 年度～22 年度
支援時期	平成 13 年度～22 年度
31.長野灯明まつり開催事業	
支援措置名	まちづくり交付金
実施時期	平成 17 年度～
支援時期	平成 17 年度～21 年度

<変更後>

11.善光寺周辺街なみ環境整備事業	
支援措置名	社会資本整備総合交付金 (街なみ環境整備事業)
実施時期	平成 13 年度～ 27 年度
支援時期	平成 13 年度～ 27 年度
31.長野灯明まつり開催事業	
支援措置名	まちづくり交付金 中心市街地活性化ソフト事業
実施時期	平成 17 年度～
支援時期	平成 17 年度～21 年度 平成 22 年度～23 年度

54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業	
支援措置名	まちづくり交付金 市街地再開発事業
支援時期	平成 22 年度～26 年度 平成 22 年度～27 年度
地区面積	約 1.7ha
敷地面積	西街区 6,000 m ² 東街区 5,200 m ²
用途等	商業施設、業務施設、 文化ホール、駐車場、駐輪場

54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業	
支援措置名	<u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(都市再生整備計画)</u> <u>(市街地再開発事業等)</u>
支援時期	<u>平成 24 年度～26 年度</u> 平成 22 年度～ <u>26 年度</u>
地区面積	約 <u>1.2ha</u>
敷地面積	約 <u>7,800 m²</u>
用途等	商業施設、業務施設、 <u>公益施設</u> 、駐車場、駐輪場

主な理由

「11.善光寺周辺街なみ環境整備事業」については、電線類地中化事業等を引き続き実施するため、事業を延長するもの。

「31.長野灯明まつり開催事業」については、平成 22 年度から支援措置を変更するもの。

「54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業」については、当初計画していた計画内容に一部変更が生じたため変更するもの。

(3) 新規事業追加による変更

新たに次の事業を追加するもの

新規事業名	評価項目	内容及び実施時期
55.表参道長野五輪 メモリアルパーク 整備事業	目標 歩きたくなるまち	長野オリンピックの表彰式会場となったセントラルスクエア内にある五輪マークや聖火台等を移設し、新たに中央通り沿いにポケットパークとして整備する。 支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画) 実施時期 平成 23 年度 支援時期 平成 23 年度
	関連項目 目標 訪れたくなるまち	

(4) 事業の中止による変更

次の事業を削除するもの

<現状>

50.新田町地区優良建築物等整備事業

<変更後>

(削除)

主な理由

世界的な経営不況の影響を受け、事業資金の確保の目処が立たず事業が取止めになった。その後、土地を取得した地元金融機関が自社ビルの建設を予定しており、優良建築等整備事業には適応しないため。

(5) その他の変更

今年度より、国土交通省所管の個別補助金及び交付金等が原則一括化し「社会資本整備総合交付金」(以下「新交付金」という)が創設されたことによる支援措置名の変更や実施期間等の変更及び支援措置に該当しないなどの変更。

実施時期等の詳細説明は省略する(別紙、新旧対照表参照)

< 現状 >

4.市道長野大通り線歩道整備事業 14.善光寺表参道景観づくり推進事業 18.長野駅善光寺口顔づくり事業 21.中央通り歩行者優先道路化事業 (道路整備) 51.長野大通り自転車道整備事業 52.市道長野西 87 号線整備事業 53.市道長野西 203 号線外四線整備事業 支援措置名 まちづくり交付金
8.街路高田若槻線改良事業 9.街路北部幹線改良事業 支援措置名 街路事業
22.後町小学校跡地活用計画策定事業 23.セントラルスクエア周辺地区再生調査・ 検討事業 支援措置名 暮らし・にぎわい再生事業
24.勤労者福祉センター跡地活用調査・検討 事業 支援措置名 暮らし・にぎわい再生事業
5.長野駅前 A-3 地区市街地再開発事業 支援措置名 市街地再開発事業
6.長野駅周辺第二土地区画整理事業 支援措置名 土地区画整理事業

< 変更後 >

4.市道長野大通り線歩道整備事業 14.善光寺表参道景観づくり推進事業 18.長野駅善光寺口顔づくり事業 21.中央通り歩行者優先道路化事業 (道路整備) 51.長野大通り自転車道整備事業 52.市道長野西 87 号線整備事業 53.市道長野西 203 号線外四線整備事業 支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> (<u>都市再生整備計画</u>)
8.街路高田若槻線改良事業 9.街路北部幹線改良事業 支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> (<u>地域活力基盤創造計画</u>)
22.後町小学校跡地活用計画策定事業 23.セントラルスクエア周辺地区再生調査・ 検討事業 支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> (<u>都市再生整備計画(関連事業)</u>)
24.勤労者福祉センター跡地活用調査・検討 事業 支援措置名 <u>支援措置該当せず</u>
5.長野駅前 A-3 地区市街地再開発事業 支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> (<u>市街地再開発事業</u>)
6.長野駅周辺第二土地区画整理事業 支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> (<u>地域活力基盤創造計画</u>) (<u>都市再生整備計画</u>)

2 基本計画変更における事務局の考え方

(1) 国の支援策活用による位置づけの変更

16.千才町通りふれあいの道整備事業
28.まちなか居住支援事業



【事務局の考え方】
国の支援策を有効に活用することができる。

(2) 国の支援策活用による支援期間等の変更

11.善光寺周辺街なみ環境整備事業
31.長野灯明まつり開催事業
54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業



【事務局の考え方】
国の支援策を継続的に活用することで、今後の事業の展開が図られる。

(3) 新規事業について

新規事業名	評価項目	【事務局の考え方】
55.表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業	目標 歩きたくなるまち ()	<ul style="list-style-type: none"> 中央通りが歩行者優先化に向け整備されるのに伴い、長野駅から善光寺の中間地点に休憩場所が設置されることで、来街者の利便性が向上し、歩行環境が確保できる。 長野オリンピックのメモリアルとして整備することで、長野を訪れる観光客に観光名所の一つとしてアピールすることができ、訪れたくなるまちの促進も期待できる。
まとめ		次に記載する、【基本計画への記載案】の「目標達成のための位置づけ及び必要性」の観点から、事業追加の計画変更を行いたい。

【基本計画への記載案】

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他 の事項
55.表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業 長野五輪のメモリアルとなるポケットパークを中央通り沿いに整備する。 ・面積 約 207 m ² (23m × 9m) ・施設概要 五輪マーク、聖火台、ベンチ等 平成 23 年度	長野市	<ul style="list-style-type: none"> セントラル・スクエアは長野オリンピックの表彰式会場として、多くの感動と記憶を後世に伝える中心市街地の貴重な財産である。 JR長野駅と善光寺の中間に位置する本地区に買い物客や観光客などのための休憩場所や写真スポットとなるポケットパークを整備することにより、歩行者の回遊性の向上につながり、訪れたくなるまち、歩きたくなるまちの実現を目指す。 目標 ()	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画） 平成 23 年度	

3. 主な経過等

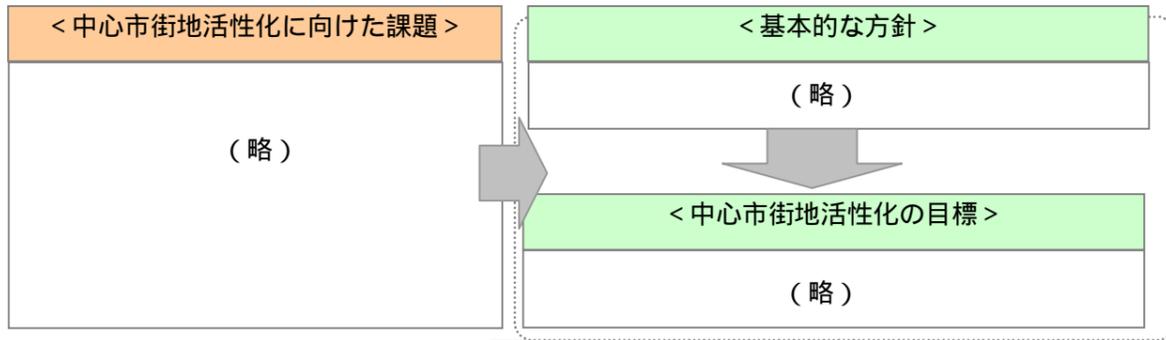
月 日	内 容	備考
平成 19 年 5 月 28 日	内閣総理大臣認定 (富山市・青森市に次ぐ 2 次グループ)	49 事業で スタート
平成 19 年 8 月 27 日	1 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から位置づけがあった「26. もんぜんぱら座活用事業」の内容に NTT コールセンター誘致に向けた未利用階(5 ~ 8 階) の改修工事を追加	49 事業の まま
平成 20 年 3 月 31 日	2 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から基本計画に位置づけがある次の 8 事業について、国の支援策(まちづくり交付金等) を活用するため また、新たに「50. 新田町地区優良建築物等整備事業」を追加	50 事業に
平成 21 年 6 月 26 日	3 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から基本計画に位置づけのある 2 事業について、国の支援策の支援期間を延長するため	
平成 22 年 3 月 23 日	4 回目の計画変更認定 変更理由等： 当初から基本計画に位置づけのある 3 事業について、国の支援策の支援期間を延長するため また、新たに「51. 長野大通り自転車道整備事業」外 3 事業を追加	54 事業に
平成 23 年 2 月	計画変更申請(予定)	
平成 23 年 3 月末	計画変更認定(予定)	

変更後

3. 中心市街地の活性化の目標

1) ~ 5) (略)

6) 中心市街地活性化の取組に関する体系図



< 目標を達成するための54事業 >

目標に関連する14事業

- 2. 善光寺門前駐車場整備事業()
- 5. 長野駅前A-3地区市街地再開発事業()
- 7. 一般国道18号長野東バイパス整備事業
- 8. 街路高田若槻線改良事業
- 9. 街路北部幹線改良事業
- 11. 善光寺周辺地区街なみ環境整備事業()
- 15. 善光寺門前観光バス駐車場整備計画策定事業()
- 31. 長野灯明まつり開催事業()
- 32. 祭り・イベント等開催事業()
- 33. 観光事業者育成塾事業()
- 34. 善光寺表参道灯籠復元事業()
- 35. 善光寺表参道七めぐり事業()
- 36. 長野食文化(名物メニュー)創出事業()
- 44. ばていお大門運営事業()

目標に関連する事業(つづき)

- 13. 北八幡川親水性水路建設事業()
- 14. 善光寺表参道景観づくり推進事業()
- 16. 千才町通りふれあいの道整備事業
- 17. 中央通りごみ集積所改善事業()
- 18. 長野駅善光寺口顔づくり事業()
- 19. 歩行者用公共案内表示板改修事業()
- 20. 野外彫刻ながのミュージアム事業(まちなか編)()
- 21. 中央通り歩行者優先道路化事業(道路整備)()
- 29. 共通駐車券事業()
- 45. 門前都市回遊性向上創造事業()
- 46. 市街地循環バス運行事業()
- 47. 新交通システム調査研究事業()
- 48. パーク&バスライド事業()
- 49. みどりの自転車事業
- 51. 長野大通り自転車道整備事業
- 52. 市道長野西87号線整備事業()
- 53. 市道長野西203号線外四線整備事業()
- 54. 権堂B-1地区市街地再開発事業()
- 55. 表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業()

目標に関連する6事業

- 6. 長野駅周辺第二土地区画整理事業()
 - 22. 後町小学校跡地活用計画策定事業()
 - 23. セントラルスクエア周辺地区再生調査・検討事業()
 - 24. 勤労者福祉センター跡地活用調査・検討事業()
 - 25. 暮らし・にぎわい再生事業計画策定事業
 - 28. まちなか居住支援事業()
- (削除)

目標に関連する24事業

- 1. 中央通り歩行者優先道路化事業
(社会実験・整備計画検討及び策定)()
- 3. 街路山王栗田線改良事業
- 4. 市道長野大通り線歩道整備事業
- 10. あんしん歩行エリア交通安全対策事業()
- 12. 街路県庁緑町線改良事業

目標に関連する10事業

- 26. もんぜんぶら座活用事業()
- 27. トイゴ活用事業()
- 30. 起業家インキュベーション施設事業
- 37. 空き店舗等活用事業()
- 38. 起業家塾開催事業
- 39. 善光寺表参道文化村事業()
- 40. まちなか花とイルミネーション事業()
- 41. まちなか情報発信事業()
- 42. まちの見どころ再発見事業()
- 43. もんぜんパートナーシップ事業()

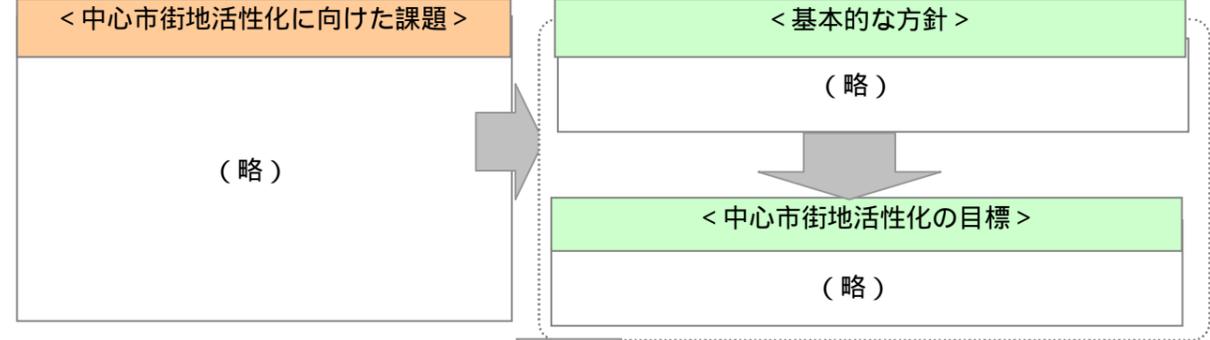
()内の数字は関連する目標

変更前

3. 中心市街地の活性化の目標

1) ~ 5) (略)

6) 中心市街地活性化の取組に関する体系図



< 目標を達成するための54事業 >

目標に関連する14事業

- 2. 善光寺門前駐車場整備事業()
- 5. 長野駅前A-3地区市街地再開発事業()
- 7. 一般国道18号長野東バイパス整備事業
- 8. 街路高田若槻線改良事業
- 9. 街路北部幹線改良事業
- 11. 善光寺周辺地区街なみ環境整備事業()
- 15. 善光寺門前観光バス駐車場整備計画策定事業()
- 31. 長野灯明まつり開催事業()
- 32. 祭り・イベント等開催事業()
- 33. 観光事業者育成塾事業()
- 34. 善光寺表参道灯籠復元事業()
- 35. 善光寺表参道七めぐり事業()
- 36. 長野食文化(名物メニュー)創出事業()
- 44. ばていお大門運営事業()

目標に関連する事業(つづき)

- 13. 北八幡川親水性水路建設事業()
- 14. 善光寺表参道景観づくり推進事業()
- 16. 千才町通りふれあいの道整備事業
- 17. 中央通りごみ集積所改善事業()
- 18. 長野駅善光寺口顔づくり事業()
- 19. 歩行者用公共案内表示板改修事業()
- 20. 野外彫刻ながのミュージアム事業(まちなか編)()
- 21. 中央通り歩行者優先道路化事業(道路整備)()
- 29. 共通駐車券事業()
- 45. 門前都市回遊性向上創造事業()
- 46. 市街地循環バス運行事業()
- 47. 新交通システム調査研究事業()
- 48. パーク&バスライド事業()
- 49. みどりの自転車事業
- 51. 長野大通り自転車道整備事業
- 52. 市道長野西87号線整備事業()
- 53. 市道長野西203号線外四線整備事業()
- 54. 権堂B-1地区市街地再開発事業()

目標に関連する7事業

- 6. 長野駅周辺第二土地区画整理事業()
- 22. 後町小学校跡地活用計画策定事業()
- 23. セントラルスクエア周辺地区再生調査・検討事業()
- 24. 勤労者福祉センター跡地活用調査・検討事業()
- 25. 暮らし・にぎわい再生事業計画策定事業
- 28. まちなか居住支援事業()
- 50. 新田町地区優良建築物等整備事業()

目標に関連する23事業

- 1. 中央通り歩行者優先道路化事業
(社会実験・整備計画検討及び策定)()
- 3. 街路山王栗田線改良事業
- 4. 市道長野大通り線歩道整備事業
- 10. あんしん歩行エリア交通安全対策事業()
- 12. 街路県庁緑町線改良事業

目標に関連する10事業

- 26. もんぜんぶら座活用事業()
- 27. トイゴ活用事業()
- 30. 起業家インキュベーション施設事業
- 37. 空き店舗等活用事業()
- 38. 起業家塾開催事業
- 39. 善光寺表参道文化村事業()
- 40. まちなか花とイルミネーション事業()
- 41. まちなか情報発信事業()
- 42. まちの見どころ再発見事業()
- 43. もんぜんパートナーシップ事業()

()内の数字は関連する目標

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ~ [2] (1) 略 (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ~ [2] (1) 略 (2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
1. 中央通り歩行者優先道路化事業(社会実験・整備計画検討及び策定) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1. 中央通り歩行者優先道路化事業(社会実験・整備計画検討及び策定) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
2. 善光寺門前駐車場整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	2. 善光寺門前駐車場整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
3. 街路山王栗田線改良事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	3. 街路山王栗田線改良事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
4. 市道長野大通り線歩道整備事業 歩道の無散水消雪施設整備 L=1,246m W=3.0~3.5m (平成19以降降残 L=750m) 平成17年度~26年度	長野市	・長野大通りは、JR信越本線、長野新幹線、長野電鉄線等が複数交差するJR長野駅と、飯綱町や豊野、戸隠等長野市北部地域とを連絡する主要幹線道路である。また中心市街地の交通セル計画の重要なセル環状道路としても位置づけられており、業務ビル、店舗が隣接する中心市街地の主要道路である。このため昼夜を問わず多数の歩行者の往来がある。 ・開通後10数年が経過し、歩道の老朽化が進む中、歩道の無散水消雪施設整備を行い、交通弱者への対策と、ユニバーサルデザインの普及に努め、更に歩きたくなる道となるよう整備する。 目標	<u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> (L=600mの部分に限る。) 平成17年度~26年度		4. 市道長野大通り線歩道整備事業 歩道の無散水消雪施設整備 L=1,246m W=3.0~3.5m (平成19以降降残 L=750m) 平成17年度~26年度	長野市	・長野大通りは、JR信越本線、長野新幹線、長野電鉄線等が複数交差するJR長野駅と、飯綱町や豊野、戸隠等長野市北部地域とを連絡する主要幹線道路である。また中心市街地の交通セル計画の重要なセル環状道路としても位置づけられており、業務ビル、店舗が隣接する中心市街地の主要道路である。このため昼夜を問わず多数の歩行者の往来がある。 ・開通後10数年が経過し、歩道の老朽化が進む中、歩道の無散水消雪施設整備を行い、交通弱者への対策と、ユニバーサルデザインの普及に努め、更に歩きたくなる道となるよう整備する。 目標	<u>まちづくり交付金</u> (L=600mの部分に限る。) 平成17年度~26年度	
5. 長野駅前A-3地区市街地再開発事業 地区面積 約0.2ha ・敷地面積 約1,200㎡ ・延床面積 約7,200㎡	長野駅前A-3地区市街地再開発組合	・長野駅前といった立地条件の良さをいかながら、長野のランドマークとなり、多くの人々に訪れてもらえるような機能を導入した市街地再開発事業を行う。 ・「賑やかな都会的雰囲気のみち」の長野駅前商業集積ゾーンに相応しい、各種機能が集積し、	<u>社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業等)</u> 平成19年度~22年度		(2) からの移設				

<ul style="list-style-type: none"> 規模構造 S造、地上11階建 用途等 商業、業務施設、 <p>平成19年度～22年度</p>		<p>快適にまちを楽しめ、訪れたいまちの実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新に資するものである。 <p>目標 ()</p>									
<p>6 .長野駅周辺第二土地区画整理事業</p> <p>面積：58.2ha (H18まで完了28.0ha)</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路整備：総延長約4.1km (H18まで完了1.4km)(栗田屋島線、七瀬居町線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) 区画道路整備：総延長約10km (H18まで完了4.0km) 歩行者専用道路整備：総延長約1.3km (H18まで完了0.4km) 公園用地整備：総面積約17,500㎡ (H18まで完了0㎡) ペDESTリアンデッキ整備：約3,500㎡ (H18まで完了2,200㎡) 長野駅東口地下駐車場の整備：地下1階1層199台(完了) 長野駅東口電線類地中化整備(都市計画道路沿い：栗田屋島線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) <p>平成5年度～28年度</p>	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長野駅に近接する利便性の高い場所であることから、民間サイドでも今まで多くの集合住宅が整備されるなど、まちなか居住には最適な環境である。 土地区画整理事業の推進により、良好な宅地を整備し、まちなか居住を促進して多くの人が住むまちとする。 宅地整備と併せ、広域交通の玄関口としての機能向上に向けた都市基盤の整備も行いながら、多様な機能を持つまちの実現を目指す。 <p>目標 ()</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)</u> <u>平成14年度～27年度</u></p>			<p>(2) からの移設</p>					

<p>14.善光寺表参道景観づくり推進事業</p> <p>総合的な景観について協議する組織を立ち上げ、善光寺表参道のストリートファニチャー等のガイドラインを策定するなど、善光寺表参道として相応しい景観づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外彫刻、街路樹、街路灯、ベンチ、バス停留所等の道路上の構造物や屋外広告物、表参道沿いの建物等のガイドラインづくり。 ・構造改革特区を活用し、交通案内標識を小さくすることも検討する。 <p>平成 20 年度～23 年度</p>	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野駅と善光寺を結ぶ善光寺表参道は、延長約 1.8km と長く、高低差が 40m もあるなど、構造的にも特長があり、全国に誇ることができる「道」である。 ・「門前町長野の歴史と雰囲気味わいながら、ゆっくりと歩くまち」を実現し、更に魅力ある「道」とするため、ストリートファニチャー等の統一されたガイドラインが必要である。 ・善光寺までまっすぐ伸びる表参道において、良好な景観をつくるため、策定されたガイドラインに基づき、長野に相応しいストリートファニチャーを設置していくとともに、景観に配慮した屋外広告物や建物の導入を促進する。 <p>目標 ()</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u></p> <p>平成 22 年度～23 年度</p>		<p>14.善光寺表参道景観づくり推進事業</p> <p>総合的な景観について協議する組織を立ち上げ、善光寺表参道のストリートファニチャー等のガイドラインを策定するなど、善光寺表参道として相応しい景観づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外彫刻、街路樹、街路灯、ベンチ、バス停留所等の道路上の構造物や屋外広告物、表参道沿いの建物等のガイドラインづくり。 ・構造改革特区を活用し、交通案内標識を小さくすることも検討する。 <p>平成 20 年度～23 年度</p>	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野駅と善光寺を結ぶ善光寺表参道は、延長約 1.8km と長く、高低差が 40m もあるなど、構造的にも特長があり、全国に誇ることができる「道」である。 ・「門前町長野の歴史と雰囲気味わいながら、ゆっくりと歩くまち」を実現し、更に魅力ある「道」とするため、ストリートファニチャー等の統一されたガイドラインが必要である。 ・善光寺までまっすぐ伸びる表参道において、良好な景観をつくるため、策定されたガイドラインに基づき、長野に相応しいストリートファニチャーを設置していくとともに、景観に配慮した屋外広告物や建物の導入を促進する。 <p>目標 ()</p>	<p><u>まちづくり交付金</u></p> <p>平成 22 年度～23 年度</p>		
<p>16.千才町通りふれあいの道整備事業</p> <p>歩道を拡幅し、歩行者優先の道路とする。(自然石の敷設、植栽、ストリートファニチャー等の整備)</p> <p>L=110m W=11m</p> <p>平成19年度～<u>25年度</u></p>	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなまちの拠点である長野中央地域と、交通の結節点であり、人通りが絶えない長野駅に通じる千才町通りの入口として、魅力ある通りを整備するため、人と車が共存した、安全・快適・便利な道路を整備する。 ・ユニバーサルデザインにより快適な歩行空間を創出し、歩きたくなるまちを目指す。 <p>目標</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u></p> <p>平成 <u>24 年度</u>～<u>25 年度</u></p>	<p>(削除)</p>	<p>(4)からの移設</p>					
<p>18.長野駅善光寺口顔づくり事業</p> <p>(・長野駅善光寺口広場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野駅善光寺口公衆トイレ整備 ・長野駅善光寺口エスカレーター整備 ・長野駅善光寺口人工地盤整備 ・長野駅善光寺口地下通路整備 	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野を訪れる人に「門前都市」を実感できるよう、JR長野駅善光寺口を長野市の玄関口としてふさわしい魅力ある駅の周辺環境を整備する必要がある。 ・おもてなしの面からも、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの施設などの導入や、利便性を向上させる交通結節点としての機能強化、門前都市らしい景観づくりなどにより観光客や来街者を迎え入れることで、長野駅善光寺口を起点とした、 	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u></p> <p>平成 20 年度～<u>26 年度</u></p>		<p>18.長野駅善光寺口顔づくり事業</p> <p>(・長野駅善光寺口広場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野駅善光寺口公衆トイレ整備 ・長野駅善光寺口エスカレーター整備 ・長野駅善光寺口人工地盤整備 ・長野駅善光寺口地下通路整備 	<p>長野市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野を訪れる人に「門前都市」を実感できるよう、JR長野駅善光寺口を長野市の玄関口としてふさわしい魅力ある駅の周辺環境を整備する必要がある。 ・おもてなしの面からも、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの施設などの導入や、利便性を向上させる交通結節点としての機能強化、門前都市らしい景観づくりなどにより観光客や来街者を迎え入れることで、長野駅善光寺口を起点とした、 	<p><u>まちづくり交付金</u></p> <p>平成 20 年度～<u>25 年度</u></p>		

<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅舎修景施設整備 ・ 高速バス乗降所整備 ・ 自由通路整備 ・ 観光利便性向上事業 <p>基本計画及び整備計画の策定、ペDESTリアンデッキを含めた善光寺口駅前広場の整備、歩道のバリアフリー化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 善光寺口駅前広場(A、7,600㎡) <p>平成17年度～26年度</p>		<p>歩きたくなるまちの実現が可能となる。</p> <p>目標 ()</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅舎修景施設整備 ・ 高速バス乗降所整備 ・ 自由通路整備 <p>基本計画及び整備計画の策定、ペDESTリアンデッキを含めた善光寺口駅前広場の整備、歩道のバリアフリー化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 善光寺口駅前広場(A、8,800㎡) <p>平成17年度～25年度</p>		<p>歩きたくなるまちの実現が可能となる。</p> <p>目標 ()</p>		
<p>20. 野外彫刻ながのミュージアム事業(まちなか編)</p> <p>まちなかに野外彫刻を設置する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集中的に設置するエリアの選定 ・ 年間1～2箇所の設置 ・ 彫刻エリアのPRと、まちなか野外彫刻めぐりの実施 <p>平成20年度～25年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市では、昭和48年から野外彫刻ながのミュージアム構想を推進しており、平成18年度末現在、134点が全市域に設置されている。 ・ 今後も市民の心の豊かさを高め、芸術文化を身近に感じることのできる環境づくりを推進していくため、さらなる設置が必要となっている。 ・ 現在、全市域に設置している野外彫刻を、中心市街地内への設置に特化することで、野外彫刻による魅力あるまちづくりを行う。 ・ 野外彫刻の設置により、歩いて楽しめる歩行空間を創出し、まちの回遊性の向上を図る。 <p>目標 ()</p>	<p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>平成 20 年度～25 年度</p>		<p>20. 野外彫刻ながのミュージアム事業(まちなか編)</p> <p>まちなかに野外彫刻を設置する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集中的に設置するエリアの選定 ・ 年間1～2箇所の設置 ・ 彫刻エリアのPRと、まちなか野外彫刻めぐりの実施 <p>平成20年度～24年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市では、昭和48年から野外彫刻ながのミュージアム構想を推進しており、平成18年度末現在、134点が全市域に設置されている。 ・ 今後も市民の心の豊かさを高め、芸術文化を身近に感じることのできる環境づくりを推進していくため、さらなる設置が必要となっている。 ・ 現在、全市域に設置している野外彫刻を、中心市街地内への設置に特化することで、野外彫刻による魅力あるまちづくりを行う。 ・ 野外彫刻の設置により、歩いて楽しめる歩行空間を創出し、まちの回遊性の向上を図る。 <p>目標 ()</p>	<p>まちづくり交付金</p> <p>平成 20 年度</p>	
<p>21. 中央通り歩行者優先道路化事業(道路整備)</p> <p>社会実験の結果を踏まえ、策定された整備計画により、善光寺表参道の歩行者優先化に向けた道路整備を段階的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会実験から恒久的措置への移行。 ・ 当面は、平成21年の善光寺御開帳を目標に一定期間の実施を目指し、平成22年以降は、平成26年の 	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちなかの回遊(快遊)性を向上させ、歩いて楽しいまちとするため、長野の顔として善光寺表参道の魅力向上と機能の充実を図る必要がある。 ・ 中心市街地を貫く軸である善光寺表参道を歩行者優先型の道路として整備すると共にバスなどの公共交通の利用促進も図る。 ・ 歩行者優先型となった道路において、イベント等を実施することによる集客効果により、長野の魅力を広くPRし、歩きたく 	<p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>平成 22 年度～25 年度</p>		<p>21. 中央通り歩行者優先道路化事業(道路整備)</p> <p>社会実験の結果を踏まえ、策定された整備計画により、善光寺表参道の歩行者優先化に向けた道路整備を段階的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会実験から恒久的措置への移行。 ・ 当面は、平成21年の善光寺御開帳を目標に一定期間の実施を目指し、平成22年以降は、平成26年の 	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちなかの回遊(快遊)性を向上させ、歩いて楽しいまちとするため、長野の顔として善光寺表参道の魅力向上と機能の充実を図る必要がある。 ・ 中心市街地を貫く軸である善光寺表参道を歩行者優先型の道路として整備すると共にバスなどの公共交通の利用促進も図る。 ・ 歩行者優先型となった道路において、イベント等を実施することによる集客効果により、長野の魅力を広くPRし、歩きたく 	<p>まちづくり交付金</p> <p>平成 20 年度～25 年度</p>	

北陸新幹線金沢延伸を見据え、早期の全面的実施を目指す。 L=約700m W=18m 平成20年度～26年度		なるまちと共に訪れたいなるまちの実現を目指す。 目標 ()				北陸新幹線金沢延伸を見据え、早期の全面的実施を目指す。 L=約700m W=18m 平成20年度～26年度		なるまちと共に訪れたいなるまちの実現を目指す。 目標 ()			
51. 長野大通り自転車道整備事業 劣化した長野大通り線の自転車道のカラー舗装を含む整備 L=1,600m W=1.8m 平成22年度～24年度	長野市	・長野大通りは中心市街地の主要道路であり、昼夜を問わず多数の歩行者、自転車利用者の往来がある。 ・開通後10数年が経過し、老朽化が進む中、歩行者及び自転車利用者が安心、安全に歩行、運転できる環境づくりが必要である。 ・歩行者、自転車利用者等の利便性及び回遊性の向上を目指し、利用しやすい道となるよう整備する 目標	<u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> 平成23年度～24年度			51. 長野大通り自転車道整備事業 劣化した長野大通り線の自転車道のカラー舗装を含む整備 L=1,600m W=1.8m 平成22年度～24年度	長野市	・長野大通りは中心市街地の主要道路であり、昼夜を問わず多数の歩行者、自転車利用者の往来がある。 ・開通後10数年が経過し、老朽化が進む中、歩行者及び自転車利用者が安心、安全に歩行、運転できる環境づくりが必要である。 ・歩行者、自転車利用者等の利便性及び回遊性の向上を目指し、利用しやすい道となるよう整備する 目標	<u>まちづくり交付金</u> 平成23年度～24年度		
52. 市道長野西87号線整備事業 アスファルト舗装の道路を周辺の道路と併せ石畳風舗装に整備する。 L=210m W=5.3～6.6m 平成22年度～24年度	長野市	・市道長野西87号線は歩行者優先道路である権堂アーケードから旧国道406号線まで北に延び、周辺に神社、旧跡等が集積しており、長野市の商業の原点となった地区でもある。 ・周辺の歴史的な環境と併せ、道路を石畳風に整備することにより、歩きたいなるまちの実現が可能となる。 目標 ()	<u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> 平成22年度～24年度			52. 市道長野西87号線整備事業 アスファルト舗装の道路を周辺の道路と併せ石畳風舗装に整備する。 L=210m W=5.3～6.6m 平成22年度～24年度	長野市	・市道長野西87号線は歩行者優先道路である権堂アーケードから旧国道406号線まで北に延び、周辺に神社、旧跡等が集積しており、長野市の商業の原点となった地区でもある。 ・周辺の歴史的な環境と併せ、道路を石畳風に整備することにより、歩きたいなるまちの実現が可能となる。 目標 ()	<u>まちづくり交付金</u> 平成22年度～24年度		
53. 市道長野西203号線外四線整備事業 アスファルト舗装の道路を周辺の道路と併せ石畳風舗装に整備する。 L=440m W=1.7～4.0m 平成23年度～24年度	長野市	・市道長野西203号線外四線は長野駅前に位置する小路であり、商業の集積地で、多数の歩行者の往来がある。 ・誰もが安心して歩ける歩行環境を整備するため、周辺の道路、建物等に併せ石畳風の舗装にする。 ・歩行者の回遊性の向上と、歩	<u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> 平成23年度～24年度			53. 市道長野西203号線外四線整備事業 アスファルト舗装の道路を周辺の道路と併せ石畳風舗装に整備する。 L=440m W=1.7～4.0m 平成23年度～24年度	長野市	・市道長野西203号線外四線は長野駅前に位置する小路であり、商業の集積地で、多数の歩行者の往来がある。 ・誰もが安心して歩ける歩行環境を整備するため、周辺の道路、建物等に併せ石畳風の舗装にする。 ・歩行者の回遊性の向上と、歩	<u>まちづくり交付金</u> 平成23年度～24年度		

		<p>きたくなるまちの実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>					<p>きたくなるまちの実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>			
<p>54. 権堂 B-1 地区市街地再開発事業 (・権堂駅駐輪場整備)</p> <p>(削除)</p> <p>地区面積 約 1.2ha ・敷地面積 約 7,800 m² ・用途等 商業施設、業務施設、公益施設、駐車場、駐輪場</p> <p>平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p>権堂 B-1 地区市街地再開発組合 (仮)</p> <p>長野市</p>	<p>・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。</p> <p>・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p> <p>・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> 平成 24 年度 ~ 26 年度</p> <p><u>社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業等)</u> 平成 22 年度 ~ 26 年度</p>	(削除)		<p>54. 権堂 B-1 地区市街地再開発事業 (・権堂駅駐輪場整備 ・長野大通り歩行者デッキ整備 ・新長野市民会館整備 ・文化芸術資料情報センター整備 ・市民文化創造活動センター整備 ・アートマネジメントセンター整備)</p> <p>地区面積 約 1.7ha ・敷地面積 西街区 6,000 m² 東街区 5,200 m² ・延床面積 西街区 11,500 m² 東街区 15,000 m² ・規模構造 西街区 SRC 造 4 階 (地下 1 階) 東街区 S 造 4 階 ・用途等 商業施設、業務施設、文化ホール、駐車場、駐輪場</p> <p>平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p>権堂 B-1 地区市街地再開発組合 (仮)</p> <p>長野市</p>	<p>・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。</p> <p>・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p> <p>・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>	<p><u>まちづくり交付金</u> 平成 22 年度 ~ 26 年度</p> <p><u>市街地再開発事業</u> 平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p><u>まちづくり交付金は保留床取得(新市民会館及び付属する駐輪場等の公共施設、情報センター等の関連施設の取得)についての支援措置</u></p>

<p>55.表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業 <u>長野五輪のメモリアルとなるポケットパークを中央通り沿いに整備する。</u> <u>・面積</u> <u>約 207 m²</u> <u>(23m × 9m)</u> <u>・施設概要</u> <u>五輪マーク、聖火台、ベンチ等</u> <u>平成 23 年度</u></p>	<p>長野市</p>	<p>・セントラル・スクウェアは長野オリンピックの表彰式会場として、多くの感動と記憶を後世に伝える中心市街地の貴重な財産である。 <u>・JR長野駅と善光寺の間に位置する本地区に買い物客や観光客などのための休憩場所や写真スポットとなるポケットパークを整備することにより、歩行者の回遊性の向上につながり、訪れたいまち、歩きたいまちの実現を目指す。</u> <u>目標 ()</u></p>	<p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画) 平成 23 年度</p>			<p>新規追加</p>					
--	------------	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>(2) に移設</p>				

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>5.長野駅前A-3地区市街地再開発事業 地区面積 約0.2ha ・敷地面積 約1,200m² ・延床面積 約7,200m² ・規模構造 S造、地上11階建 ・用途等 商業、業務施設、 平成19年度～22年度</p>	<p>長野駅前A-3地区市街地再開発組合</p>	<p>・長野駅前といった立地条件の良さをいかしながら、長野のランドマークとなり、多くの人々に訪れてもらえるような機能を導入した市街地再開発事業を行う。 ・「賑やかな都会的雰囲気のみち」の長野駅前商業集積ゾーンに相応しい、各種機能が集積し、快適にまちを楽しめ、訪れたいまちの実現を目指す。 ・土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新に資するものである。 目標 ()</p>	<p>市街地再開発事業 平成 19 年度～22 年度</p>	

<p>6 .長野駅周辺第二土地区画整理事業(再掲)</p> <p>面積：58.2ha (H18まで完了28.0ha)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路整備：総延長約4.1km (H18まで完了1.4km)(栗田屋島線、七瀬居町線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) ・区画道路整備：総延長約10km (H18まで完了4.0km) ・歩行者専用道路整備：総延長約1.3km (H18まで完了0.4km) ・公園用地整備：総面積約17,500㎡ (H18まで完了0㎡) ・ペDESTリアンデッキ整備：約3,500㎡ (H18まで完了2,200㎡) ・長野駅東口地下駐車場の整備：地下1階1層199台(完了) ・長野駅東口電線類地中化整備(都市計画道路沿い：栗田屋島線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) <p>平成5年度～28年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・長野駅に近接する利便性の高い場所であることから、民間サイドでも今まで多くの集合住宅が整備されるなど、まちなか居住には最適な環境である。 ・土地区画整理事業の推進により、良好な宅地を整備し、まちなか居住を促進して多くの人が住むまちとする。 ・宅地整備と併せ、広域交通の玄関口としての機能向上に向けた都市基盤の整備も行いながら、多様な機能を持つまちの実現を目指す。 <p>目標 ()</p>	<p>社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</p> <p>平成5年度～25年度</p>		<p>6 .長野駅周辺第二土地区画整理事業</p> <p>面積：58.2ha (H18まで完了28.0ha)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路整備：総延長約4.1km (H18まで完了1.4km)(栗田屋島線、七瀬居町線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) ・区画道路整備：総延長約10km (H18まで完了4.0km) ・歩行者専用道路整備：総延長約1.3km (H18まで完了0.4km) ・公園用地整備：総面積約17,500㎡ (H18まで完了0㎡) ・ペDESTリアンデッキ整備：約3,500㎡ (H18まで完了2,200㎡) ・長野駅東口地下駐車場の整備：地下1階1層199台(完了) ・長野駅東口電線類地中化整備(都市計画道路沿い：栗田屋島線、七瀬中御所線、駅南幹線、長野駅東口線、山王栗田線) <p>平成5年度～28年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・長野駅に近接する利便性の高い場所であることから、民間サイドでも今まで多くの集合住宅が整備されるなど、まちなか居住には最適な環境である。 ・土地区画整理事業の推進により、良好な宅地を整備し、まちなか居住を促進して多くの人が住むまちとする。 ・宅地整備と併せ、広域交通の玄関口としての機能向上に向けた都市基盤の整備も行いながら、多様な機能を持つまちの実現を目指す。 <p>目標 ()</p>	<p>土地区画整理事業</p> <p>平成5年度～26年度</p>	
--	-----	---	--	--	--	-----	---	---	--

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
7 .一般国道18号長野東バイパス整備事業(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
8 .街路高田若槻線改良事業 長野電鉄長野線との立体交差を含む道路改良事業	長野県	・高田若槻線は、長野市北部地域を縦断し、円滑で活発な都市内交流を支える道路軸を成す路線であると共に、都市化の進む北部地域から中心市街地へのア	社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画) 平成19年度～	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
7 .一般国道18号長野東バイパス整備事業(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
8 .街路高田若槻線改良事業 長野電鉄長野線との立体交差を含む道路改良事業	長野県	・高田若槻線は、長野市北部地域を縦断し、円滑で活発な都市内交流を支える道路軸を成す路線であると共に、都市化の進む北部地域から中心市街地へのア	街路事業 平成19年度～ 28年度	

L=900m W=25m 平成19年度～28年度		<p>プローチ道路として、中心市街地活性化に寄与する幹線道路である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度までに計画延長の約80%が供用され、さらに長野電鉄との立体交差を含む当該区間が整備され、全区間が開通することにより、一層その効果が発揮される。 事業効果として、渋滞が5.1%改善され、市街地からの通過交通は、1日あたり1千台減少できる。(事業NO.7～9の3事業による総合的な効果) <p>目標</p>	25年度			L=900m W=25m 平成19年度～28年度		<p>プローチ道路として、中心市街地活性化に寄与する幹線道路である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度までに計画延長の約80%が供用され、さらに長野電鉄との立体交差を含む当該区間が整備され、全区間が開通することにより、一層その効果が発揮される。 事業効果として、渋滞が5.1%改善され、市街地からの通過交通は、1日あたり1千台減少できる。(事業NO.7～9の3事業による総合的な効果) <p>目標</p>			
<p>9.街路北部幹線改良事業</p> <p>JR信越線との立体交差、浅川横断を含む道路改良事業</p> <p>L=1,200m W=22m</p> <p>平成19年度～26年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> 北部幹線は、市街地を取り囲む外環状道路網を形成する路線であると共に、合併した豊野地区を含む北部地域と中心市街地との連携強化を図る道路として、中心市街地活性化に寄与する幹線道路である。 平成19年度までに計画延長の約50%が供用され、さらにJR信越線との立体交差を含む当該区間が整備されることにより、高田若槻線との連絡が図られ、その役割が発揮される。 事業効果として、渋滞が5.1%改善され、市街地からの通過交通は、1日あたり1千台減少できる。(事業NO.7～9の3事業による総合的な効果) <p>目標</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</u></p> <p>平成19年度～25年度</p>			<p>9.街路北部幹線改良事業</p> <p>JR信越線との立体交差、浅川横断を含む道路改良事業</p> <p>L=1,200m W=22m</p> <p>平成19年度～25年度</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> 北部幹線は、市街地を取り囲む外環状道路網を形成する路線であると共に、合併した豊野地区を含む北部地域と中心市街地との連携強化を図る道路として、中心市街地活性化に寄与する幹線道路である。 平成19年度までに計画延長の約50%が供用され、さらにJR信越線との立体交差を含む当該区間が整備されることにより、高田若槻線との連絡が図られ、その役割が発揮される。 事業効果として、渋滞が5.1%改善され、市街地からの通過交通は、1日あたり1千台減少できる。(事業NO.7～9の3事業による総合的な効果) <p>目標</p>	<p><u>街路事業</u></p> <p>平成19年度～25年度</p>		
10.あんしん歩行エリア交通安全対策事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		10.あんしん歩行エリア交通安全対策事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>11.善光寺周辺地区街なみ環境整備事業</p> <p>善光寺周辺地区の道路・小路等の整備及び住宅等の修景助成 (助成内容)</p> <p>・街づくり協定(現在9件)で規定する地区での修景等(主屋、門塀、植栽などの改修)を行うもの</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> 善光寺門前町としての長野を体感できる環境を充実させ、「訪れたくなるまち」を実現し、観光交流を推進する。 善光寺周辺地区の歴史的景観の保全、再生を図ることにより、門前町の雰囲気と賑わいを感じてもらえるようにする。 小路や石畳の道路整備により、歩行者の回遊性が高まり、歩き 	<p><u>社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)</u></p> <p>平成13年度～27年度</p>			<p>11.善光寺周辺地区街なみ環境整備事業</p> <p>善光寺周辺地区の道路・小路等の整備及び住宅等の修景助成 (助成内容)</p> <p>・街づくり協定(現在8件)で規定する地区での修景等(主屋、門塀、植栽などの改修)を行うもの</p>	長野市	<ul style="list-style-type: none"> 善光寺門前町としての長野を体感できる環境を充実させ、「訪れたくなるまち」を実現し、観光交流を推進する。 善光寺周辺地区の歴史的景観の保全、再生を図ることにより、門前町の雰囲気と賑わいを感じてもらえるようにする。 小路や石畳の道路整備により、歩行者の回遊性が高まり、歩き 	<p><u>街なみ環境整備事業</u></p> <p>平成13年度～22年度</p>		

に対して助成する。 <完了> ・広小路 L=71m W=3.5~4.0m ・住宅等37件助成 <u>・善光寺周辺地区街なみ環境整備事業方針・事業計画の策定</u> <u>・善光寺南線美装化・電線類地中化</u> <u>L=230m</u> <u>W=8.5~12.0m</u> ・防火水槽 1基 <実施中> <u>・長野北98号線外1路線電線類地中化</u> <u>L=162m</u> ・住宅等7件助成 <今後の計画> <u>・道路美装化、電線類地中化等</u> 平成 13 年度 ~ 27 年度	たくなるまちにもつながっていく。 目標 ()			
--	----------------------------	--	--	--

に対して助成する。 <完了> ・広小路 L=71m W=3.5~4.0m ・住宅等12件助成 <u>・善光寺周辺地区街なみ環境整備事業方針の策定</u> <実施中> <u>・善光寺南線美装化</u> <u>L=230m</u> <u>W=8.5~12.0m</u> <今後の計画> <u>・道路美装化、電線類地中化、防災施設整備、住宅等修景助成等</u> 平成 13 年度 ~ 22 年度	たくなるまちにもつながっていく。 目標 ()			
---	----------------------------	--	--	--

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
12. 街路県庁緑町線改良事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
13. 北八幡川親水性水路建設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
15. 善光寺門前観光バス駐車場整備計画策定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(2) に移設				

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
12. 街路県庁緑町線改良事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
13. 北八幡川親水性水路建設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
15. 善光寺門前観光バス駐車場整備計画策定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
16. 千才町通りふれあいの道整備事業 歩道を拡幅し、歩行者優先の道路とする。(自然石の敷設、植栽、ストリートファニチャー等の整備)	長野市	・新たなまちの拠点である長野中央地域と、交通の結節点であり、人通りが絶えない長野駅に通じる千才町通りの入口として、魅力ある通りを整備するため、人と車が共存した、安全・快適・便利な道路を整備する。		今後、都市再生整備計画を変更

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] (1) 略

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
22. 後町小学校跡地活用計画策定事業 今後の活用方法について、市民の合意形成を得ながら、教育文化施設や福祉施設を念頭に入れ、調査・検討を行い、早期に活用計画を策定する。 平成19年度 ~ 26年度	長野市	・ 中心市街地にある後町小学校は、現在、児童数が減少しており、平成24年度をもって閉校することが決定している。 ・ 広大な敷地を有し、活性化に資する有効な跡地活用が望まれることから、市民の合意形成が得られるような活用計画が必要であり、閉校後、速やかな後活用が可能となるよう、早期に計画策定に着手するものである。 目標 ()	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画(関連事業)) 平成 22 年度 ~ 26 年度	
23. セントラルスクエア周辺地区再生調査・検討事業 街路県庁緑町線改良事業の実現に併せ、セントラルスクエア及び鍋屋田駐車場の活用など、周辺一帯のまちの再生について、まちなか居住の促進を前提として、都市福利施設の導入も視野に入れながら、総合的に調査・検討を行う。 ・ 県庁緑町線の開通を前提とした周辺のまちづくりについて地域住民との合意形成と、実現に向けた取組。 [セントラルスクエア(面積約4,700㎡)] ・ 「長野中央地域市街地再生計画具現化計画」の提言を踏まえ、善光寺表参道に面したオープンスペースであるこの土地をまちの活性化に活用していく。 ・ 主な提言内容 (1)「緑豊かな公園」と「イベント広場」を主な導入	長野市	・ セントラルスクエア周辺地区(3.7ha)は、「暮らしやすさを感じる成熟したまち」に向け、まちなか居住の核となるべく高い可能性を秘めたエリアである。 ・ 地区内のセントラルスクエアは、長野オリンピックの表彰式会場として、多くの感動と記憶を後世に伝えるまちなかの財産であるが、現在では、民間の平面駐車場として利用されており、市の鍋屋田駐車場と併せて、土地の有効利用が望まれる場所である。 ・ また、この周辺地区には、消防自動車などの緊急車両が入ることができないような宅地もあり、防災面の向上も必要である。 ・ このようなことから、だれもが安心・安全に暮らすことができるまちづくりを行う必要があり、地区内に予定されている街路事業と一体となった土地の有効活用と秩序あるまちの再生を目指した調査・検討を住民とともに行うものである。 目標 ()	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画(関連事業)) 平成 22 年度 ~ 26 年度	

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] ~ [2] (1) 略

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
22. 後町小学校跡地活用計画策定事業 今後の活用方法について、市民の合意形成を得ながら、教育文化施設や福祉施設を念頭に入れ、調査・検討を行い、早期に活用計画を策定する。 平成19年度 ~ 24年度	長野市	・ 中心市街地にある後町小学校は、現在、児童数が減少しており、平成24年度をもって閉校することが決定している。 ・ 広大な敷地を有し、活性化に資する有効な跡地活用が望まれることから、市民の合意形成が得られるような活用計画が必要であり、閉校後、速やかな後活用が可能となるよう、早期に計画策定に着手するものである。 目標 ()	暮らし・にぎわい再生事業 平成 22 年度 ~ 23 年度	
23. セントラルスクエア周辺地区再生調査・検討事業 街路県庁緑町線改良事業の実現に併せ、セントラルスクエア及び鍋屋田駐車場の活用など、周辺一帯のまちの再生について、まちなか居住の促進を前提として、都市福利施設の導入も視野に入れながら、総合的に調査・検討を行う。 ・ 県庁緑町線の開通を前提とした周辺のまちづくりについて地域住民との合意形成と、実現に向けた取組。 [セントラルスクエア(面積約4,700㎡)] ・ 「長野中央地域市街地再生計画具現化計画」の提言を踏まえ、善光寺表参道に面したオープンスペースであるこの土地をまちの活性化に活用していく。 ・ 主な提言内容 (1)「緑豊かな公園」と「イベント広場」を主な導入	長野市	・ セントラルスクエア周辺地区(3.7ha)は、「暮らしやすさを感じる成熟したまち」に向け、まちなか居住の核となるべく高い可能性を秘めたエリアである。 ・ 地区内のセントラルスクエアは、長野オリンピックの表彰式会場として、多くの感動と記憶を後世に伝えるまちなかの財産であるが、現在では、民間の平面駐車場として利用されており、市の鍋屋田駐車場と併せて、土地の有効利用が望まれる場所である。 ・ また、この周辺地区には、消防自動車などの緊急車両が入ることができないような宅地もあり、防災面の向上も必要である。 ・ このようなことから、だれもが安心・安全に暮らすことができるまちづくりを行う必要があり、地区内に予定されている街路事業と一体となった土地の有効活用と秩序あるまちの再生を目指した調査・検討を住民とともに行うものである。 目標 ()	暮らし・にぎわい再生事業 平成 20 年度 ~ 21 年度	

<p>機能として活用。 (2)市が活用について土地の取得を含めて積極的に関わること。 [鍋屋田駐車場(面積約1,800㎡)] ・街路県庁緑町線改良事業や周辺整備における種地としての活用又は複合型住宅としての整備など、今後の状況に合わせて活用を図る。 平成19年度～</p>					<p>機能として活用。 (2)市が活用について土地の取得を含めて積極的に関わること。 [鍋屋田駐車場(面積約1,800㎡)] ・街路県庁緑町線改良事業や周辺整備における種地としての活用又は複合型住宅としての整備など、今後の状況に合わせて活用を図る。 平成19年度～</p>					
<p>(4)に移設</p>					<p>24.勤労者福祉センター跡地活用調査・検討事業 市民の合意を得ながら、跡地について、都市福祉施設等を含め、多角的な利用も視野に入れながら、中心市街地の活性化に資する活用に向けた調査・検討を行う。 (敷地:約5,600㎡) 平成19年度～23年度</p>	<p>長野市</p>	<p>・県の公益施設として活用されてきたこの場所は、平成18年度をもって閉鎖されており、今後の中心市街地の活性化に資する有効な跡地活用が必要である。 ・当該土地に隣接して都市公園もあることから、住環境の面からみても、高い可能性を秘めた場所であるため、住みたくなるまちの実現に向け、都市福祉施設等による跡地活用を含めて、早急に調査・検討をするものである。 目標 ()</p>	<p>暮らし・にぎわい再生事業 平成20年度～21年度</p>		
<p>25.暮らし・にぎわい再生事業計画策定事業 (略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>25.暮らし・にぎわい再生事業計画策定事業 (略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p>26.もんぜんぷら座活用事業(未利用階の有効活用に向けた改修工事) (略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>26.もんぜんぷら座活用事業(未利用階の有効活用に向けた改修工事) (略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p>54.権堂B-1地区市街地再開発事業 (・権堂駅前輪場整備) (削除)</p>	<p>権堂B-1地区市街地再開発組合(仮) 長野市</p>	<p>・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。 ・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p>	<p><u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> 平成24年度～26年度 <u>社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業等)</u> 平成22年度～26年度</p>	<p>(削除)</p>	<p>54.権堂B-1地区市街地再開発事業(再掲) (・権堂駅前輪場整備 ・<u>長野大通り歩行者デッキ整備</u> ・<u>新長野市民会館整備</u> ・<u>文化芸術資料情報センター整備</u> ・<u>市民文化創造活動センター整備</u> ・<u>アートマネジメントセンター整備</u>)</p>	<p>権堂B-1地区市街地再開発組合(仮) 長野市</p>	<p>・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。 ・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p>	<p><u>まちづくり交付金</u> 平成22年度～26年度 <u>市街地再開発事業</u> 平成22年度～27年度</p>	<p><u>まちづくり交付金は保留床取得(新市民会館及び付属する駐輪場等の公共施設、情報セ</u></p>	<p></p>

地区面積 <u>約 1.2ha</u> ・敷地面積 <u>約 7,800 m²</u> ・用途等 <u>商業施設、業務施設、公益施設、駐車場、駐輪場</u> 平成 22 年度～27 年度		・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。 目標 ()		
--	--	---	--	--

地区面積 <u>約 1.7ha</u> ・敷地面積 <u>西街区 6,000 m²</u> <u>東街区 5,200 m²</u> ・延床面積 <u>西街区 11,500 m²</u> <u>東街区 15,000 m²</u> ・規模構造 <u>西街区 SRC 造 4 階</u> <u>(地下 1 階)</u> <u>東街区 S 造 4 階</u> ・用途等 <u>商業施設、業務施設、文化ホール、駐車場、駐輪場</u> 平成 22 年度～27 年度		・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。 目標 ()		<u>センター等の関連施設の取得) についての支援措置</u>
--	--	---	--	---------------------------------

(2) ~ (3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
24 .勤労者福祉センター跡地活用調査・検討事業 市民の合意を得ながら、跡地について、都市福利施設等を含め、多角的な利用も視野に入れながら、中心市街地の活性化に資する活用に向けた調査・検討を行う。 (敷地：約5,600m ²) 平成19年度～23年度	長野市	・県の公益施設として活用されてきたこの場所は、平成18年度をもって閉鎖されており、今後の中心市街地の活性化に資する有効な跡地活用が必要である。 ・当該土地に隣接して都市公園もあることから、住環境の面からみても、高い可能性を秘めた場所であるため、住みたくなるまちの実現に向け、都市福利施設等による跡地活用を含めて、早急に調査・検討をするものである。 目標 ()	(削除)	
26 .もんぜんぶら座活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
27 .トイゴ活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

(2) ~ (3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(2) からの移設				
26 .もんぜんぶら座活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
27 .トイゴ活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] ~ [2] 略

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(削除)	(削除)	(削除)	(削除)	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
28. まちなか居住支援事業 まちなか居住を促進するための様々な施策を調査・検討し、まちなか居住の施策の構築を図り、各種の支援施策を実施する。 (例1) まちなか住まいよろず情報局の設置: 市民のまちなか居住に係る悩みに応える相談業務を行いまちなか居住に係る多様な情報を収集・発信する。 (例2) まちなか住宅再生支援: まちなかに住み続けたいと考える居住者が安心して住み続けられるよう、住まいのリフォームや建替を支援する。 (例3) まちなか共同住宅建設支援: 共同住宅を建設しようとする土地所有者や民間事業者を支援・誘導する。	長野市	・中心市街地の活性化に向けた有効な手段のひとつとして、まちなかの居住人口の増加が期待されている。 ・住みたくなるまちの実現に向け、より積極的な市民、事業者の民間活力を喚起、誘導するため、行政による具体的な支援策の構築と早期の実施が必要である。 ・まちなか居住が促進され、多くの人々が住むことが、歩きたくなるまち、参加したくなるまちの実現にもつながっていく。 ・なお、この事業は、平成17年度、6名の有識者で組織された「長野市まちなか居住調査専門委員会」から長野市に提案されたものであり、公民協働の視点からも事業推進が望まれている。 目標 ()	社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業と一体の効果促進事業) 平成 23 年度 ~ 平成 26 年度	(削除)

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] ~ [2] 略

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
50. 新田町地区優良建築物等整備事業 共同住宅 76 戸と店舗を核として再開発事業を行い、併せて、児童用デイサービス・福祉住宅 4 戸、公共用通路を整備する。 地区面積: 0.18ha、RC 造地上 13 階建 平成 20 ~ 21 年度	大成産業(株)	・もんぜんぷら座のある新田町地区において、共同住宅の建設により優良な住宅の供給が促進されることから、「住みたくなるまち」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。 ・また、共同住宅の建設にあわせ、低層階に商業施設・福祉施設が整備されるとともに、善光寺表参道に面した公開空地の整備により周辺環境が向上されることから、「歩きたくなるまち」にも寄与する事業である。 目標 ()	中心市街地共同住宅供給事業 平成 20 年度 ~ 21 年度	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(4) からの移設				

<p>(例4) 空きビル再生支援: 空きビルの住宅への転用を支援・誘導する。</p> <p>(例5) まちなか住み替え支援: 高齢者や子育て世帯が安心して中心市街地へ住み替えられるよう支援する。</p> <p>平成20年度～</p>				
--	--	--	--	--

- (2) 略
(3) 略
(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
(2) に移設				

--	--	--	--	--

- (2) 略
(3) 略
(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>28. まちなか居住支援事業</p> <p>まちなか居住を促進するための様々な施策を調査・検討し、まちなか居住の施策の構築を図り、各種の支援施策を実施する。</p> <p>(例1) まちなか住まいよるず情報局の設置: 市民のまちなか居住に係る悩みに応える相談業務を行いまちなか居住に係る多様な情報を収集・発信する。</p> <p>(例2) まちなか住宅再生支援: まちなかに住み続けたいと考える居住者が安心して住み続けられるよう、住まいのリフォームや建替を支援する。</p> <p>(例3) まちなか共同住宅建設支援: 共同住宅を建設しようとする土地所有者や民間事業者を支援・誘導する。</p> <p>(例4) 空きビル再生支援: 空きビルの住宅への転用を支援・誘導する。</p> <p>(例5) まちなか住み替え支援: 高齢者や子育て世帯が安心して中心市街地へ住み替えられるよう支援する。</p> <p>平成20年度～</p>	長野市	<p>・中心市街地の活性化に向けた有効な手段のひとつとして、まちなかの居住人口の増加が期待されている。</p> <p>・住みたくなるまちの実現に向け、より積極的な市民、事業者の民間活力を喚起、誘導するため、行政による具体的な支援策の構築と早期の実施が必要である。</p> <p>・まちなか居住が促進され、多くの人々が住むことが、歩きたくなるまち、参加したくなるまちの実現にもつながっていく。</p> <p>・なお、この事業は、平成17年度、6名の有識者で組織された「長野市まちなか居住調査専門委員会」から長野市に提案されたものであり、公民協働の視点からも事業推進が望まれている。</p> <p>目標 ()</p>		今後、都市再生整備計画を変更

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
[1] ~ [2] (1) 略

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
29. 共通駐車券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
30. 起業家インキュベーション施設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
31. 長野灯明まつり開催事業 「ゆめ灯り絵展」などを開催し世界の平和を祈るまつり(2月の約10日間) 平成 17 年度 ~	長野灯明まつり実行委員会	・長野オリンピック(平成10年2月)の開催を記念し、このイベントを開催していくことにより、オリンピックの「平和を願う精神」を後世に遺すとともに、世界に向けて「平和の灯り」を善光寺表参道から力強く発信していく。 ・長野の特色をいかした冬のイベントを開催し、まちなかの賑わい創出や長野オリンピックで培ったオリンピックムーブメントを推進する。 目標 ()	まちづくり交付金 平成 17 年度 ~ 21 年度 <u>中心市街地活性化ソフト事業</u> <u>平成 22 年度 ~ 23 年度</u>	
32. 祭り・イベント等開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
36. 長野食文化(名物メニュー)創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
37. 空き店舗等活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
38. 起業家塾開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
40. まちなか花とイルミネーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
54. 権堂 B-1 地区市街地再開発事業 (・権堂駅前輪場整備) (削除)	権堂 B-1 地区市街地再開発組合 (仮) 長野市	・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。 ・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄	<u>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</u> <u>平成 24 年度 ~ 26 年度</u> <u>社会資本整備</u>	(削除)

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
[1] ~ [2] (1) 略

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

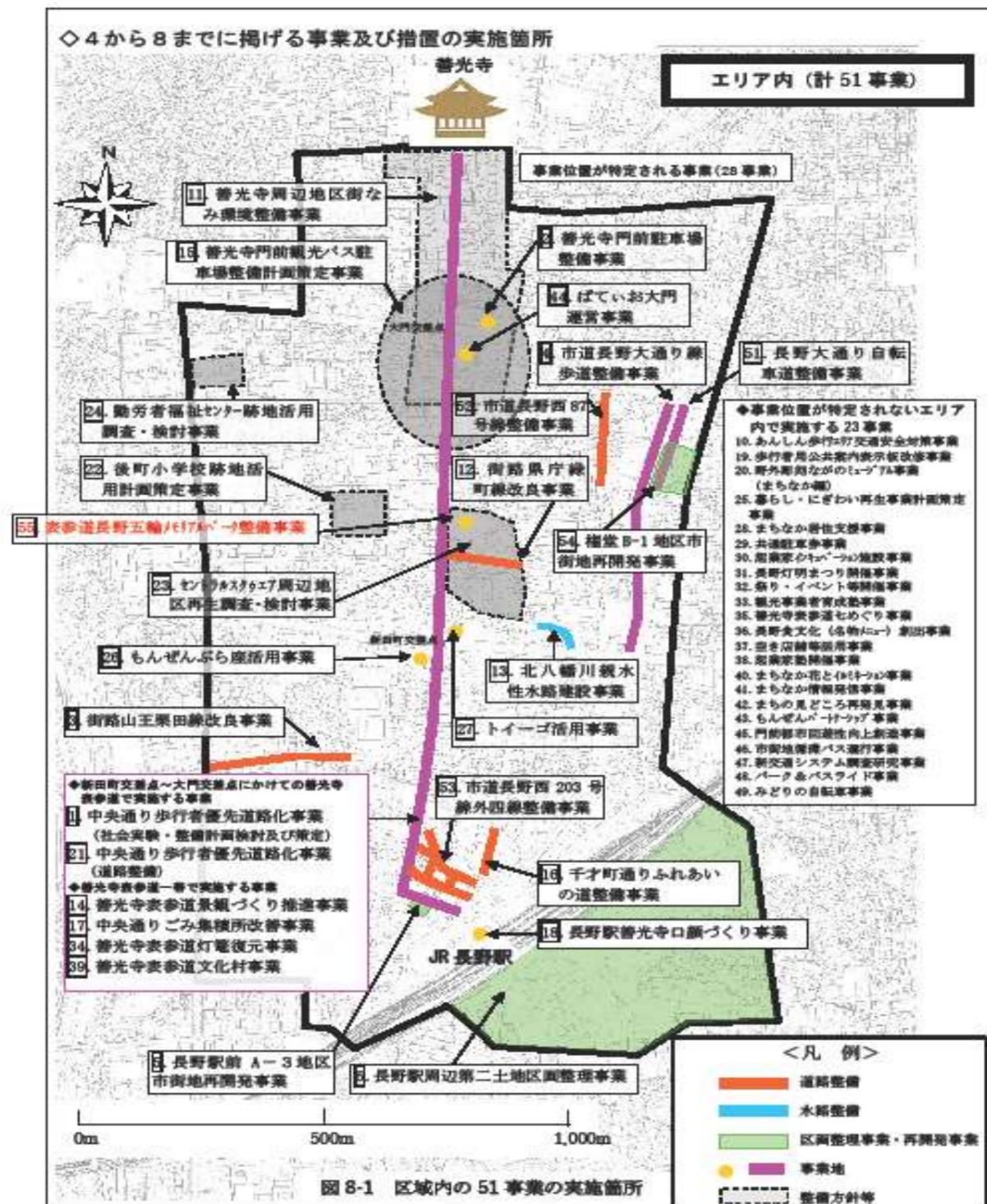
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
29. 共通駐車券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
30. 起業家インキュベーション施設事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
31. 長野灯明まつり開催事業 「ゆめ灯り絵展」などを開催し世界の平和を祈るまつり(2月の約10日間) 平成 17 年度 ~	長野灯明まつり実行委員会	・長野オリンピック(平成10年2月)の開催を記念し、このイベントを開催していくことにより、オリンピックの「平和を願う精神」を後世に遺すとともに、世界に向けて「平和の灯り」を善光寺表参道から力強く発信していく。 ・長野の特色をいかした冬のイベントを開催し、まちなかの賑わい創出や長野オリンピックで培ったオリンピックムーブメントを推進する。 目標 ()	まちづくり交付金 平成 17 年度 ~ 21 年度 (追加)	
32. 祭り・イベント等開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
36. 長野食文化(名物メニュー)創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
37. 空き店舗等活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
38. 起業家塾開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
40. まちなか花とイルミネーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
54. 権堂 B-1 地区市街地再開発事業(再掲) (・権堂駅前輪場整備 ・ <u>長野大通り歩行者デッキ整備</u> ・ <u>新長野市民会館整備</u> ・ <u>文化芸術資料情報センター整備</u>)	権堂 B-1 地区市街地再開発組合 (仮) 長野市	・権堂地区は古くから栄えた商業地であるが、近年の店舗の市街化拡散や建物施設等の老朽化等の様々な原因により賑わいが失われてきている。 ・本地区は権堂地区の東に位置し、権堂アーケードと長野大通りとの交差点にあり、長野電鉄	<u>まちづくり交付金</u> <u>平成 22 年度 ~ 26 年度</u> <u>市街地再開発事業</u>	<u>まちづくり交付金は保留床取得(新市民会館及び付</u>

<p>地区面積 約 1.2ha</p> <p>・敷地面積 約 7,800 m²</p> <p>・用途等 商業施設、業務施設、公益施設、駐車場、駐輪場</p> <p>平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p>権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p> <p>・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>	<p>総合交付金(市街地再開発事業等)</p> <p>平成 22 年度 ~ 26 年度</p>	<p>・市民文化創造活動センター整備</p> <p>・アートマネジメントセンター整備)</p> <p>地区面積 約 1.7ha</p> <p>・敷地面積 西街区 6,000 m² 東街区 5,200 m²</p> <p>・延床面積 西街区 11,500 m² 東街区 15,000 m²</p> <p>・規模構造 西街区 SRC 造 4 階 (地下 1 階) 東街区 S 造 4 階</p> <p>・用途等 商業施設、業務施設、文化ホール、駐車場、駐輪場</p> <p>平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p>権堂駅を含む地区であることなどからも、権堂地区のまちづくりにとって非常に重要な戦略的な地区に位置づけられるが賑わいの衰退が著しい状況にある。</p> <p>・生活利便施設や文化施設等を有する付加価値の高い魅力ある施設を市街地再開発事業により整備し、地区の賑わいの再生を図ることにより「歩きたくなるまち」の実現を目指す。</p> <p>目標 ()</p>	<p>平成 22 年度 ~ 27 年度</p>	<p>属する駐輪場等の公共施設、情報センター等の関連施設の取得)についての支援措置</p>
---	--	---	---	--	-------------------------	---

(2) ~ (4) (略)

(2) ~ (4) 略

4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所



4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所

